<13>S-1+PTX療法

<対象疾患> 胃癌

<治療レジメン詳細>

	薬剤名	投与量	投与方法	投与スケジュール(日)
			(点滴時間)	1 · · · · · 8 · · · · · 15 · · · · · 21
1	ジフェンヒドラミン塩酸塩錠 10mg	g 5錠	経口投与	↑ ↑
			②の投与直前	
2	生理食塩液	100ml	点滴静注	↑ ↑
	デキサメタゾン注 6.6mg	2.5V	15 分	
	ガスター注射液 20mg	1A		
3	生理食塩液	100ml	点滴静注	↑ ↑
	グラニセトロン注 1mg	1 A	30 分	
4	5%ブドウ糖液	250ml	点滴静注	↑ ↑
	パクリタキセル注射液	$50~\mathrm{mg/m^2}$	60 分	
5	生理食塩液	50ml	全開	↑ ↑
			フラッシュ用	
6	T S - 1	80mg/m²/回	経口投与	↑
	体表面積 1.25m²未満:40mg/回		朝夕食後	(14日間服用 7日間休薬)
	1. 25m²以上 1. 5m²未満: 50mg/ 回		14日間服用	
	1.5m²以上:60mg/回		7日間休薬	

<投与期間> 3週間で1クール。TS-1は14日間服用7日間休薬で1クール。

<所要時間> 約2時間

<備考>

- 投与時には、O. 22ミクロン以下のメンブランフィルターを用いたインラインフィルターを 通して投与すること。また DEHP フリーの輸液セットを用いること。
- 流量制御型の輸液ポンプを用い、それに合わせた輸液セットを用いること。
- TS-1 は腎機能に応じ、減量が必要となるケースがある。